

●功労表彰への問合せ 管理課 ☎72-3169 ✉kanri@city.ishikari.hokkaido.jp

●芸術文化功労賞、スポーツ功労賞、スポーツ功績賞への問合せ

社会教育課 ☎72-3173 ✉manabee@city.ishikari.hokkaido.jp

スポーツ・青少年課 ☎72-3174 ✉sports@city.ishikari.hokkaido.jp

平成16年度 石狩市 教育委員会 表彰

功労表彰

な て あきら
名手 晟 さん (花川北)



・平成8年10月から平成16年10月までの8年間、教育委員および教育委員長に在職

優れた実践活動により、石狩市における学校教育および社会教育の向上に大きく貢献されました。

い よ だ しょうり
伊與田 勝利 さん (花川南)



・昭和46年4月から昭和53年3月まで石狩市立花川中学校教諭、昭和53年4月から昭和59年3月まで石狩市立花川南中学校教諭、平成9年から現在まで石狩市立石狩中学校教諭

21年間市内中学校に勤務し、教育実践および学校経営に貢献されました。

平成16年度 石狩市教育委員会芸術文化・スポーツ表彰

スポーツ功労賞

むらおか

村岡 ゆたか さん (花川北)



・昭和56年石狩スキー連盟設立・組織化に携わる
・昭和60年同連盟副会長に就任し、現在に至る

平成14年には石狩スキースクールを發展させ、校長を務めるなど、石狩市のスキー競技の普及と競技力向上に貢献されました。

もうり けんぞう

毛利 健三 さん (花川北)

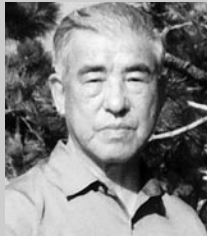


・昭和60年4月、石狩市柔道連盟第3代目会長に就任

同連盟の基盤づくり、指導者の養成など、石狩市の柔道の普及、發展と競技力向上に貢献されました。

かじやま いちろう

梶山 一郎 さん (花川南)



・平成5年、石狩ゲートボール協会理事に就任
・理事・会計監査を歴任

公認3級審判員の資格を有し、市内の各種大会では審判長として大会運営を支えてこられました。選手の指導を行い、石狩管内ゲートボール大会準優勝にまで導くなど、石狩市のゲートボールの普及、指導に貢献されました。

芸術文化功労賞

こまつひら

小松平 サワ さん (花川北)



・平成2年3月「劇団はまなす」に入団
・平成4年から「劇団はまなす」会長となり、現在に至る

劇団の指導者として自らの技量の向上に努めるとともに、会員の育成に励み、毎年単独の公演を行うなど、石狩市における芸術文化の向上、發展に貢献されました。

いしかりたん か かい

石狩短歌会



・毎月1回歌会を開催し、小冊子「石狩短歌」を発行
・石狩市民文化祭展示部門、石狩管内文芸交流大会に毎年参加

設立以来、会員20数人により、作風にとらわれない、幅広い活動を展開されています。毎月発行の会報「石狩短歌」は251号を数えるなど、石狩市の文化活動の普及、發展に貢献されました。

すもり たかし

壽盛 隆 さん (花川北)



・平成6年4月(「日本棋院石狩支部」設立)から10年間、幹事長を務める
・平成16年4月、同支部相談役となり、現在に至る
・「財団法人日本棋院」普及指導員、「日本棋院北海道本部」常任理事、「財団法人日本棋院」公認審判員

石狩市内はもとより、広く小中学生および高齢者等へ囲碁の普及、指導に貢献されました。平成8年11月からは石狩市民囲碁大会事務局長、審判長として運営に尽力されています。

スポーツ功績賞

はなかわみなみ

花川南バレーボール少年団



ペプシカップ第24回全日本バレーボール小学生大会南北海道大会女子の部(平成16年7月、岩見沢市)で優勝されました。

いしかりしょうようこうとうがっこう

石狩翔陽高等学校ボート部



平成16年度全国高等学校総合体育大会/第52回全日本高等学校選手権競漕大会(平成16年8月、広島県福山市)男子舵手つきクォドルプルにおいて、第6位に入賞されました。

表彰式は、平成17年1月26日(水)、花川北コミュニティセンターで行われました。

市町村合併

厚田村・浜益村との
合併に関する住民投票

結果報告

石狩市が厚田村および浜益村と合併することの賛否を問う住民投票は、投票率が60%未満でしたので不成立となり、開票されませんでした。

投票資格者数	44,879人
投票者数	19,450人
投票率	43.34%



住民投票の結果を受けての

市長コメント

石狩市長 田岡 克介

昨年12月3日の住民投票決定以来1カ月余の間、私としては、ぜひ開票により、市民自らがこの問題の結論を出すことを期待し、数十回の集会や街頭に立ち、合併問題は将来のまちづくりと生活防衛問題であり、投票に参加していただきたいと直接訴えてまいりました。それだけに結果につきましては、非常に残念と言わざるを得ません。

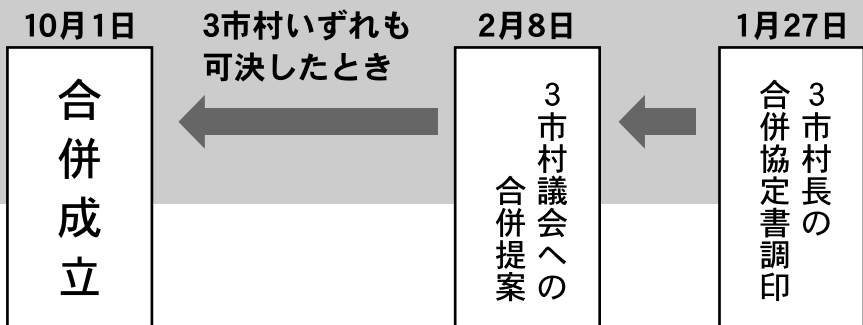
本市は、平成14年に3市村合併問題研究会を立ち上げ、翌15年から石狩市・厚田村・浜益村合併協議会を設置し、1年半、延べ

14回にわたる協議会を経て「合併まちづくりプラン」を作成しました。一方で「合併しない場合のプラン」も作成し、100回を超える住民説明会、公聴会、そして全戸アンケート調査を行うなどして、市民コンセンサスの形成を図るため、考え得るあらゆる努力を重ねてまいりました。こうした一連のプロセスの最終段階が、住民からの直接請求を受けて行なった、今回の住民投票でありました。

今回の結果は、投票数により可否を決定することはできませんでしたが、合併の判断は市長と議会に委ねられたということになります。また、開票しないことについては、さまざまなお考えもあるうとは思いますが、この住民投票は議会で定めた条例に基づいて行われたもので、開票に至らなかった結果そのものは厳粛に受け止めていかなければならないと考えます。

今後は、これまで申し上げてきた私の考えに立って、合併を進める方向で厚田村・浜益村とさらに調整を行い、議会提案など最終の手続きを進めてまいります。

合併に関するスケジュール



このコーナーは今回で終了いたします。長い間お読みいただきありがとうございました。

